

平成23年度 上半期の業績について

平成23年10月21日
広島県信用組合

平成23年度上半期(4～9月)の業績をご報告申し上げます。

預金は、定期預金の増加により、上半期で68億60百万円増加の2,145億92百万円となりました。

貸出金は、事業性貸出の増加により、上半期で47億75百万円増加の1,588億97百万円となりました。

収益につきましては、資金運用収益は前年比増加となりましたが、国債等債券売却益の減少等により、経常収益は前年比38百万円減少の27億93百万円となりました。

また、不良債権処理費用および預金積金利息が減少し、経常利益は1億33百万円増加の7億16百万円となりました。不良債権残高は、68億37百万円で前年同期比2.12%の増加となりましたが、貸出金残高の増加により、不良債権比率は前年比0.09ポイント減少の4.29%となりました。

なお、自己資本比率は平成22年10月に優先出資金を買入消却したことにより、前年比0.31ポイント減少の8.27%となりましたが、期首(H23.3.31)8.25%に対しては、0.02ポイント上昇しております。

□ 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	平成23年9月30日	平成22年9月30日
貸出金	158,897	152,277
預け金	29,743	25,730
有価証券	32,027	29,971
固定資産	4,857	4,490
繰延税金資産	901	902
その他	4,047	4,315
貸倒引当金	△2,077	△2,570
一般貸倒引当金	△1,120	△970
個別貸倒引当金	△956	△1,599
資産合計	228,397	215,116
預金積金	214,592	201,642
流動性預金	42,515	41,044
定期性預金	172,076	160,597
再評価繰延税金負債	490	541
賞与・退職・睡眠等引当金	247	240
その他	1,547	1,545
負債合計	216,878	203,968
純資産合計	11,518	11,147
出資金	6,590	6,318
資本・利益剰余金	3,767	3,589
土地再評価差額金	833	839
その他有価評価差額金	326	401
負債、純資産合計	228,397	215,116

□ 損益計算書

(単位:百万円)

科目	平成23年9月30日	平成22年9月30日
経常収益	2,793	2,831
業務収益	2,792	2,815
貸出金利息	2,260	2,256
預け金利息	112	116
有価証券利息	238	225
役務取引等収益	155	136
その他の経常収益	0	16
経常費用	2,076	2,248
業務費用	1,772	1,886
預金利息	344	376
役務取引等費用	138	143
一般貸倒引当金繰入	25	154
経費	1,262	1,206
人件費	725	716
物件費	491	447
個別貸倒引当金繰入	273	346
その他の経常費用	30	15
業務純益	1,020	928
コア業務純益	(1,045)	(1,030)
経常利益	716	583
当期純利益	663	540

※ 金額表示は、百万円未満を切り捨てて表示しております。